

「下水道事業経営戦略中間見直し（案）」に対するパブリック・コメント手続きに基づく意見募集の結果一覧表

○ご意見ありがとうございました。

・意見の募集期間 令和3年（2021年）4月1日（木）～令和3年（2021年）4月30日（金）
 ・意見の提出件数 8件

※ページ・行は本編のページ・行を記載しています。

No.	項目	ページ	行	市民等からのご意見	市民等からのご意見の採否及び理由	市民等からのご意見を 受けての見直し結果
1	計画全般に関すること	-	-	経費削減が盛り込まれ、一定評価ができる。	【ご意見ありがとうございました】経営健全化の取組を着実に実行するよう努めます。	
2	計画全般に関すること	-	-	人件費の削減が最重要課題であり、局全体での適正配置を検討すべき。	【ご意見ありがとうございました。原案のとおりとしますが、今後の経営の参考とさせていただきます】今後も、適正な人員配置に努めます。	
3	計画全般に関すること	-	-	WITHコロナ、AFTERコロナに関して追記すべき。	【ご意見ありがとうございました。原案のとおりとしますが、今後の経営の参考とさせていただきます】WITHコロナにつきましては、計画期間前期の「収益的収支」の検証において、基本料金の減免等について記述しています。AFTERコロナにつきましては、現段階では影響の規模や期間を見込むことが困難であるため記載していませんが、動向を注視します。	
4	計画全般に関すること	-	-	経営健全化について努力できる戦略として欲しい。早期の改定を行わないのは、後世につけを残すのみで無責任である。	【ご意見ありがとうございました。原案のとおりとしますが、今後の経営の参考とさせていただきます】経営健全化の取組を着実に実行するよう努めます。また、使用料改定につきましては、内部で十分に検討するとともに、宝塚市上下水道事業審議会に諮り、十分な検討・審議をいただく考えです。	
5	財政収支に関すること	15	2	水道事業会計から借入を続けることは健全な経営とは言えない。借入金の償還計画を明確にすべき。	【ご意見ありがとうございました。原案を右記のとおり修正いたします】他会計補助金を今後も一定額受け取ることができれば、令和10年度（2028年度）までに借入金を全額返済できると見込んでおり、返済を予定した借入となっています。	15ページ9行目「令和7年度（2025年度）から令和10年度（2028年度）までに借入金を返済し」を次のとおり変更します。「令和7年度（2025年度）に借入金のうち3億円を、令和8年度（2026年度）から令和10年度（2028年度）までに残額8億7,000万円を返済し」
6	財政収支に関すること	15	12	下水道事業の現状を訴えて、補助金の確保に努めてほしい。	【ご意見ありがとうございました。原案のとおりとしますが、今後の経営の参考とさせていただきます】他会計補助金の額により今後の経営が大きく左右するため、他会計補助金を一定額確保できるかどうかは最重要の課題と考えています。	
7	下水道使用料のあり方に関すること	16	1	経営改善を図る上で、適正な料金体系を構築することは必要不可欠である。増収策や経費削減策を徹底し、市民への十分な説明責任を果たしたうえで使用料改定を検討すべき。	【ご意見ありがとうございました。原案のとおりとしますが、今後の経営の参考とさせていただきます】ご意見のとおり認識しています。経営健全化の取組を着実に実行することに併せ、使用料のあり方について、宝塚市上下水道事業審議会での十分な検討・審議いただく考えです。	

No.	項目	ページ	行	市民等からのご意見	市民等からのご意見の採否及び理由	市民等からのご意見を 受けての見直し結果
8	下水道使用料のあり方に関する こと	16	1	社会情勢に合った下水道事業経営の見直しが必要だ。料金の見直しをするのであれば、そのタイミングが大変重要だ。	【ご意見ありがとうございました。原案のとおりとしますが、今後の経営の参考とさせていただきます】この経営戦略は毎年度検証を行い、次年度以降の取組に反映させていきます。また、使用料改定につきましては、時期も含めて宝塚市上下水道事業審議会に諮り、十分な検討・審議をいただく考えです。	